

「楽しい!!」「おもしろい!!」「うれしい!!」気持ちがあふれる学校



境剛志小だより

NO. 12

令和6年1月30日

校内書き初め展

天田俊一先生を講師にお迎えして、1月10日(水)の三年生からスタートし、四年生、六年生、五年生と体育館で書き初め大会を行いました。また、一年生、二年生は、硬筆で書き初めを行いました。

子供たちが筆を持つと、どの学年の子どもも静かな落ち着いた雰囲気の中で、自分の作品と向き合っていました。

令和6年の始まりにあたり、子供たちが気持ちをこめて書き上げた書き初めが校内に展示されています。どの作品も力強く、しっかりとした素晴らしい字が書けています。新しい年への決意が感じられます!!



県立伊勢崎高校国際部二年生による英語の授業

1月11日(木)、県立伊勢崎高校国際部の二年生が来校し、五年生、六年生に英語の授業をしてくれました。

五年生では、ゲームをしながら、1月から12月までの各月の言い方を覚えたり、友だちの誕生日を聴いて、答える会話の練習をしたり、英語で出されたヒントから季節を考えて英語で答えるゲームをしたりしました。

六年生では、出されたヒントから学校で行われている行事を考えて英語で答えるゲームや学校行事の中で自分の一番の思い出になっている学校行事を伝える会話の練習をしました。

県立伊勢崎高校国際部の二年生は、明るく元気に子供たちに接してくれて、剛志小の子供たちもとても楽しい時間を過ごしました。



三年生:はたおり体験

1月16日(火)、三年生が緋の里へはたおり体験に行ってきました。

慣れてくると少しずつコツをつかんで、リズム良くできるようになりました。それぞれが、自分だけのコースターを仕上げることができ、とても貴重な体験ができました。



四年生:伊勢崎教育アンバサダー 須川崇志さんの授業

1月16日(火)、伊勢崎教育アンバサダー、ベーシストの須川崇志さんが来校し、四年生に授業をしてくださいました。

須川さんが「ふるさと」をジャズのビートで演奏してくださいました。子供たちは須川さんの演奏に聴き入り、感動していました。

須川さんが、ジャズの成り立ち、歴史についてやコントラバスという楽器について、お話しをしてくださいました。子供たちからもたくさんの質問が出ましたが、須川さんは一つ一つ丁寧に答えてくださいました。

最後は、子供たちがいろいろな打楽器を演奏して、須川さんが演奏するコントラバスとセッションしました。みんなで一緒に演奏することで、音楽がとても広がった楽しい体験ができました。



長縄大会に向けて

2月2日(金)に開催予定の「クラス対抗長縄跳び大会」に向けて、体育集会を行い、校庭ですべてのクラスが練習をしました。これからクラスごとに練習をしてどんどん上手に飛べるようになるはずですよ。

休み時間などに、「どうしたら昨日の記録より良くなるだろうかをみんなで考え、練習を重ねているクラス」もあります。各クラスとも、今までの自分たちより、より良い記録が出せるように頑張ってもらいたいと思います。期待しています!!



大谷翔平選手、寄贈グローブ

三学期始業式の時に、子供たちには紹介しましたが、大谷翔平選手からのグローブがメッセージとともに剛志小に届きました。六年生から各クラスで順番に使っています。

寄贈して頂いたことに感謝して、大切に使っていきます。



学校における働き方改革 提言 R6

群馬県教育委員会「教職員の多忙化解消に向けた協議会」から示された提言R6を配布致しました。各家庭でも必ずご確認ください。また、提言R6につきましては、ホームページにも掲載してありますので、地域の皆様もご覧ください。

学校における働き方改革の目的は、教職員が本来業務に専念する時間を優先的に確保するために進められています。「教職員がゆとりをもって児童生徒と向き合う時間を確保することで、子供たちに豊かな学びを届ける」ために、働き方改革を進めています。

本校では、欠席連絡等のデジタル化や勤務時間外の留守番電話対応、各種アンケート、調査等のデジタル化を、保護者、地域の皆様の御協力により進めて参りました。今後も「より質の高い学びを子供たちに保障するため」、働き方改革を進めて参りますので、保護者、地域の皆様には、働き方改革の主旨を御理解頂き、御協力をお願い致します。